

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	スポーツの文化と社会		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	405
担 当 教 員	阿守 勇介	実務経験と その関連資格	健康運動指導士			
《授業科目における学習内容》						
社会学はもとより歴史学、教育学、文化研究、政策研究、開発研究、地域研究、福祉研究などを含み込んだスポーツの社会科学を主とし、人々のスポーツをする・観る・読む・聞く等の要求が社会にどのように求められているのかを理解することができる。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 授業内課題 2. 期末テスト 3. 出席・平常点						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
公認スポーツ指導者養成テキスト						
《授業外における学習方法》						
特に運動生理学、バイオメカニクスの領域については、テキスト以外の文献も積極的に活用し理解を深める。また対象別の運動の実際について自主的に調査して模範例や問題例を把握し、対策について考察する習慣をつける。						
《履修に当たっての留意点》						
本科目で履修する内容について、学問的側面のみならず、現場での具体的な活用法を常に考察しながら理解を深める努力をすること。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	スポーツの起源について理解することができる。		教科書	当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	スポーツの概念と歴史			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	スポーツと文化との関係を理解することができる		教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	文化としてのスポーツ			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域スポーツとトレーナーの関わりについて理解することができる。		教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	社会の中のスポーツ 総合型地域スポーツクラブの必要性和社会的意義			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域スポーツクラブの機能と役割について理解することができる。		教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	地域スポーツクラブの機能と役割 地域におけるスポーツクラブとしての「スポーツ少年団」			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	我が国のスポーツプロモーションについて理解することができる。		教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	我が国のスポーツプロモーション			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	総合型地域スポーツクラブについて理解することができる。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	総合型地域スポーツクラブの育成と運営		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	スポーツ事業の成り立ちについて理解することができる。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	スポーツ事業のプロモーション		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会学とトレーナー活動との関わりを理解することができる。	教科書	前回範囲の復習と、当該範囲の事前学習
		各コマにおける授業予定	まとめ		